お寄せいただいた主な質問に対する回答～みーも通信春号（20号）アンケート葉書より～

質問	回答
森づくり（間伐、除伐、植樹、ベンチ作りなど）に参加したい。	県では、森づくりサポートセンターを開設し、森づくりイベントの案内などを掲載しておりますので、ご覧ください。 http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/saportcenter/ivent.html 参加者を募集している森林ボランティア活動（NPO法人もりふれ倶楽部(0852-66-3586)より） １「森林ボランティア１日限りの作業班：下刈」 H22.7.3　14:00-18:00 奥出雲町上阿井　参加費無料 ２「飯南町下来島セラピーの森下刈交流会」 H22.7.11　10:00-15:00 飯南町下来島セラピーの森　参加費500円
作業はボランティアで良いが、山に行くバス、作業に使う道なども税を使ってください。	水と緑の森づくり事業では、県民の皆様が提案・実行される森づくり活動等に対する各種支援を行っております。今年度は「みーもの森づくり事業」という下記の事業で、集団で森林に行かれる際のバスの借り上げ料やカマ・クワなどの道具類の購入等も支援の対象となっております。詳細は、県庁林業課までお問い合わせください。また、県のホームページをご覧いただくと、募集要項などを掲載しています。なお、平成22年度事業は、既に応募を締め切りましたので、ご了承ください。 http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/mizumori/jigyougaiyou22.html （ページ下段の「みーもの森づくり事業」の交付金交付要綱等を参照してください）
私有林のスギ・ヒノキ・竹等の間伐はできないでしょうか？	水と緑の森づくり事業でスギ・ヒノキの間伐を行っています。また、このほかにも間伐が実施できる事業がありますので、詳細は県庁林業課までお問い合わせください。
ずっと以前、竹パルプの会社があると聞いたが、モウソウ竹を紙パルプの材料として使用していただきたい。	山口県萩市に竹パルプ工場がありましたが、1962年に閉鎖されたとのことです。近県の製紙工場などに問い合わせたところ、生産工程等が木材パルプと異なるため、竹は使っていないとのことでした。 竹の利用にあたっては、県の中山間地域研究センター等でマルチ資材としての農業分野への利用や敷料・飼料として畜産分野への利用技術の研究を行っています。